



『令和六年稽古初め』

年始の稽古始めは、参加者も多く賑やかでよいスタートとなりました。
例年では初抜き会として、各個人演武を行いますが今年は、合同で素振りを行い各自自由稽古となりました。

『令和六年初詣/奉納試斬会』 令和六年一月八日、晴天の日に恒例の初詣と試し斬りが行われ

今回は初体験の方のレポートを掲載させて頂きます。



先日の初詣と試し切りに参加させていただき、ありがとうございました。

いつもより重い刀で畳を切る皆さんは、とても格好良く感じました。

初めての事が多く、失敗もしましたが、皆様の励まして元気になされました。
とても嬉しかったです。

柿添 大誠剣士



昨年6月の体験入会からはや半年、入会の決め手の一つでもあった試斬会に参加させて頂きました。

12:30集合でしたが早る気持ちが前に出て12時過ぎに到着。

会場は初詣でも有名な久里浜八幡宮、着いた瞬間から気持ちが引き締まりました。

御参り、祝詞をあげてもらい、いざ試斬へ
真剣は思った以上に重たくなく、先に斬った先生諸先輩方の試斬を見るにつれ緊張が高まってきました。



事前に斬り方のレクチャーを受けておりましたが、こちらも気持ちが前に出てしまい切り終わった後の姿勢が前のめりになってしまいました。

次回の課題です。

最後に、この様な貴重な時間を体験をさせて頂き、神明会の皆様には感謝しかございません。
これからも宜しくお願いします。



鈴木 武幸剣士